

中期経営計画2026 基本方針

2023年11月27日

双日株式会社

将来情報に関するご注意

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、内外主要市場の経済環境、為替相場の変動など様々な要因により、大きく変動する可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。

企業理念

双日グループは、誠実な心で世界を結び、新たな価値と豊かな未来を創造します

激変する外部環境

- 高まる地政学リスク
- 急速に進むデジタル化
- 価値観・ニーズの多様化

サステナビリティ経営
による価値創造

2つの価値
共通価値の創造

双日が
得る価値

社会が
得る価値

中計
2026

双日らしい成長ストーリーの実現 - Set for Next Stage -

- ・ 強みある事業群への進化、高い収益性・価値創造の実現
- ・ Next Stage（当期利益2,000億円、ROE15%超）に向けた基盤の確立

持続的な価値創造に向けたビジネスポートフォリオの変革と
新たな価値創造に向けた挑戦

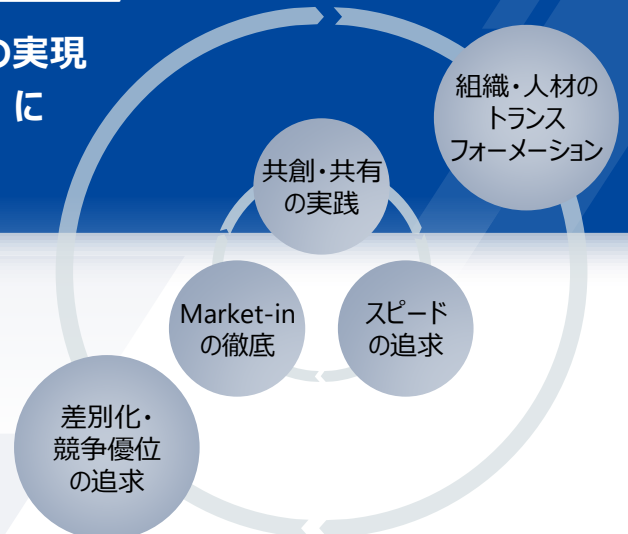
目指す姿
2030

『事業や人材を創造し続ける総合商社』
マーケットニーズや社会課題に応える価値（事業・人材）創造を通じ、企業価値を向上

継続

中計
2023

Start of the Next Decade



双日らしい成長ストーリーの実現

- Set for Next Stage -

- 成長投資の継続／点から線・面へ
- 規模感ある事業群の形成により、事業ポートフォリオの更なる質の向上
- 社会課題・ニーズに対する、“双日ならではの”ソリューション・価値提供

事業基盤
強化

人的資本
強化

- 事業創造のために、自らの意思で挑戦・成長し続ける多様な個人
- ミドルマネジメントの強化により、個の力を最大化する組織
- 柔軟な人材活用、多様な経験を土台とした事業創出力ある人材の創造
- 環境変化に応じた機動的な人材配置

デジタルによる変革 - Digital in All -

- デジタル活用の徹底による新たな価値創造

ESG経営

ガバナンス体制の深化、環境・社会課題への対応

投資・財務規律

一定の財務規律堅持を
継続しつつ、成長に向けた

5,000億円超の
投資実行を想定

定量目線

ROE 12%超

当期利益

1,200億円超
(3カ年平均)

株主還元方針

調整後DOE*4.5%とした
累進配当を基本方針

* 調整後DOE：
支払配当÷前期末調整後自己資本（為替換算
調整等の一過性変動要素を除外した自己資本）

ガバナンスの深化

経営判断の質とスピードを高め、当社グループの持続的な成長を図るべく、
監査等委員会設置会社への移行を予定